

各地からの便り



「各地からの便り」の詳細は

森もりスクエア

検索

由仁町と森林整備推進協定を締結



【空知森林管理署】

3月27日に、由仁町役場において、由仁町伏見地区の町有地33.89ヘクタールと隣接する国有林356.92ヘクタール、合計390.81ヘクタールを対象として、地域の森林を一体的に整備し効率的な施業を進めることを目的に、由仁町と「由仁町伏見地区森林整備推進協定」を締結しました。当署では、これからも管内の民有林と連携した森林施業を推進する取組などを通じて、地域振興に貢献していきます。



川湯硫黄山生物群集保護林に看板を設置



【根釧西部森林管理署】

弟子屈町の川湯地区国有林内に川湯硫黄山生物群集保護林が新設されたことに伴い、昨年11月に保護林の看板を設置しました。この地域は、硫黄山（アトサヌプリ）から出る火山ガスや、酸性土壌などに耐えられる高山性の植物たちが特異な生態系を展開している貴重な場所となっています。硫黄山からは、ゴウゴウと音を立てながら噴煙が上がり、一年を通してダイナミックな地球の鼓動を体感できます。



五稜郭保安林でのアメリカシロヒトリ防除（こも巻き）



【檜山森林管理署】

近年、檜山森林管理署管内が管理する函館市内の五稜郭保安林では、毎年のように、外来種の蛾（ガ）であるアメリカシロヒトリの幼虫が大発生しています。アメリカシロヒトリの防除対策として、昨年8月に「こも巻き」を行いました。「こも巻き」とは、本来はマツの害虫であるマツカレハを防除する目的で、江戸時代から続けられてきた伝統的な防除法です。最近では、アメリカシロヒトリの防除にも効果があると考えられています。



五稜郭保安林でのアメリカシロヒトリ防除（こも回収）



【檜山森林管理署】

昨年は、函館市内の他の公園等でもアメリカシロヒトリの幼虫が大発生したこともあり、テレビや新聞で報道されました。今年3月に「こも」の回収を行いました。前年と比較すると個体数が減少しているようでした。個体数の増減には、気象条件等、様々な複合的要因が存在します。個体数の減少は、これまでの取組成果とは断言できませんが、今後も発生状況に注視しながら、防除対策に取り組んでいきます。



広報 「北の森林 国有林」 4月号
発行 林野庁北海道森林管理局
編集 総務企画部 企画課

〒064-8537

札幌市中央区宮の森3条7丁目70

電話 011-622-5213

HP <https://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/>



【今月の表紙 利尻山】

今月は、利尻山の風景写真を表紙にしました。

頂上からは、360℃の大パノラマを存分に楽しむことができます。



今月の表紙